

令和7年度 第1回大砂土東小学校 学校運営協議会議事録

○日時：6月4日（水） 13:30～15:30

○場所：大砂土東小学校 第1会議室

○次第：

【第1部】 1 校長挨拶・委嘱状交付 2 授業参観（1年生を中心に）

【第2部】 3 学校運営協議委員自己紹介

4 会長・副会長選出 5 開会宣言

6 学校運営に関する基本的な方針等の説明と承認

7 熟議・情報交換

8 事務連絡 9 閉会宣言

【第3部】 いじめ対策委員会



【出席者】

委員長：山田和幸（堀崎町自治会長）

副委員長：中浜邦夫（東大宮自治会長）

委員：大河戸千鶴子（大砂土東地区自治会連合会顧問）

　　嶋田淳（大和田町自治会長）

　　山岸利恵（大砂土東地区民生委員会児童委員）

　　武藤博昭（福寿幼稚園理事長）　　高島友行（交通指導員）

　　茂木深雪（大砂土東公民館長）　　倉林弥生（大砂土東中学校長）

　　佐野大（大砂土東小PTA会長）　　石川顕一（大砂土東小学校長）

　　河地洋明（大砂土東小教頭）　　金子明日香（大砂土東小教頭）

　　西川和利（大砂土東小学校地域連携コーディネーター）



令和7年度の学校運営について

→学校運営協議会委員の意見



○児童の期待される姿について

- ・「自律、尊重・感謝」をキーワードとして、児童に都度話す機会等を通して、学校教育目標の具現化を図りたい。

→大人のルールがあることを教えることが必要。学校教育のどの部分で教えるか。

- ・道徳の時間を中心に行なう。また、積極的な生徒指導を推進し、「他人の役に立ちたい」と思う児童を育成していく。

○ICTを生かした学びの充実

- ・「じ・し・や・ク」をキーワードとする授業を展開する。

→「じ・し・や・ク」とは何か。

- ・「じ：自己決定、し：思考する、や：やってみる（試行する）、ク：クラウド」を意味する。これは、市教育委員会が推奨する、児童の学びの姿を現している。今後は、児童が主体となる学びを展開することが、我々教員に求められている。
- ・今年度の学校課題研修においても、「児童主体の学び」を研究テーマとして研修や授業実践を行っている。

令和7年度の学校運営について

→学校運営協議会委員の意見



○大和田小学校開校に伴う分校の行事について

- ・子ども中心の学校行事を地域の方々とともに実施し、地域への愛着心を育みたい。

→具体的にどのような行事を考えているか。

- ・PTAと連携し、花火を行う行事を計画している。また、既に実施した「1100人最後の大運動会」のように、学校行事に「最後の～」等の『冠』を付けて行っていく。

→次年度は、何人ぐらいの児童が大和田小学校へ転校するか。

- ・現時点では、詳細な情報が得られていない。大和田小学校開校ワーキンググループ等の会議に参加し、教育委員会と連携して情報を得ていく。わかり次第、お知らせしたい。

○児童の命に関わる危機管理の徹底

- ・4月には給食に関するアレルギー対応の研修、6月には、水泳指導に伴う救命講習を実施した。今後も、危機管理に関する研修とマニュアル化により、発生リスク軽減と発生時の迅速かつ組織的な対応に備えたい。
- ・児童の下校について、地域の方より苦情等をいただくことがある。交通安全指導も徹底したい。

→児童の通学路の歩き方について。左側を歩く児童が多い。安全のため右側通行を徹底したい。
→保護者（大人）も左側を歩いている。

- ・通学路によっては左側が安全な場所もあると思うが、右側通行を徹底するよう継続して指導する。

東門から第2松の子学童間の通学路の見直し

→学校運営協議会委員の意見

- ・本会議での周知後、学校安全ネットワーク会議においても方針を共有する。7月に保護者へ方針と通学路変更をお知らせし、9月より施行する。
 - 提示されている道線は、交通量に関しては少ないかもしれないが、人通りが少ないという面から安全といえるのか。
- ・現時点でも通学路として使用している道であるため、安全と考えている。
- ・試行期間を経て、保護者や地域の方等のご意見を聞きながら、全面実施する予定である。
 - 裏門を利用できないか。
 - ・裏門は自動車が出入りする門のため、安全上利用しない。北門利用についても同様。



令和7年度教育課程・学校だよりについて

○通知表の「評定」について

- ・学習状況を総合的に判断する「評定」(1, 2, 3)については記載しない。各教科、観点別の「評価」(A, B, C)を記載する。
 - 子どもの頃より競争することが大切と考えるが、いかがか。
- ・評定は、各教科の観点別評価をもとに付けています。観点別評価を重視して家庭で児童へ声掛けしてほしい。

○学校だより・表彰特別号について

- ・児童の個人情報保護等により発行しない(表彰のみ実施)。
 - 市内学校で統一されていることか。そうでなければ個人情報等の保護とは言えないのでは。
- ・学校外に児童名が広く知れ渡ることのリスクを考えての方針である。ご理解いただきたい。

I 学期の学校の様子について

スライドをもとに、I 学期の学校の様子（児童や学校行事、教職員研修等）について説明した。

PTA・地域との連携



- ・3名の交通指導員の方や38名の見守りボランティアの方に、児童の安全を見守っていただいているです。
- ・PTA、お父さんの会等みなさんの協力で、運動会を成功させることができました！



【年次研修等】

初任者研修公開授業 国語（2年・遠山教諭）



初任者研修公開授業 社会（3年・松本教諭）

若い先生方の研究授業にベテラン教員が参観し、協議会等を通して指導・助言を行い、後進を育成しています。

校内美化・環境整備

トイレにのれんを設置しました



1年生の教室に更衣カーテンを設置しました



- ・子どもが学びやすい環境を整え、活用しやすいよう努めます。
- ・また、事故防止に努め、施設設備の安全に配慮していきます。

熟議

○令和7年度は、「心ゆたかに かしこく たくましく」の具現化に向けて、「自律、尊重・感謝」をキーワードに、学校、家庭、地域の3者で何ができるかについて熟議していく。
(方向性の確認)



第1回いじめ対策委員会

【生徒指導主任より、説明と報告】

- 「令和7年度大砂土東小学校いじめ防止基本方針」について（別紙）
- 今年度のいじめ防止対策の取組について
 - ・発達支持的生徒指導（全ての児童が自発的・主体的に自らを成長・発達させる過程を支える生徒指導）の推進
 - ・学習指導と生徒指導を一体化し、教科等の学びを社会で充実して生きることにつなげる 等
 - ・委員会や児童会を中心とした、児童主体の取組の実施（あいさつ運動、動画・ポスター作成等）
- いじめの早期発見と積極的認知
 - ・「心と生活のアンケート」の実施（3年生以上）
 - ・簡易アンケートの実施（全学年）
 - ・いじめの定義を広げ、軽微なものでも認知して対応していくことが大切
 - ・「にこにこ相談日」等、教育相談体制もより充実させていく
→（学校運営協議会委員より）次回より、簡単な資料を準備してほしい。

